

## 第17回 全日本ハイシニアソフトボール大会 開催実施要項

- 1 主催 公益財団法人 日本ソフトボール協会
- 2 後援 岐阜県、(公財)岐阜県スポーツ協会、下呂市、(一社)下呂温泉観光協会、  
下呂温泉旅館協同組合、下呂市スポーツ協会、岐阜新聞・岐阜放送  
中日新聞社
- 3 主管 岐阜県ソフトボール協会
- 4 会期 令和4年9月23日(金)～9月25日(日)
- 5 会場 あさぎりスポーツ公園多目的グラウンド・野球場・飛騨川公園グラウンド  
馬瀬憩いの広場・小坂ふれあいグラウンド・岐阜県立下呂特別支援学校
- 6 参加チーム数 都道府県代表47チーム+開催県推薦1チームの合計48チーム。
- 7 参加資格 (1) 令和4年度(公財)日本ソフトボール協会に各支部を通して加盟登録されたハイ  
シニアチームに限る。  
(2) 所属長が身体・人物ともに適当と認めた者。
- 8 出場資格 (1) 本大会に出場するチーム及び選手は、所定の予選または、推薦を経て出場権  
を得たチーム及び選手に限る。  
(2) チーム編成は、最終予選終了時まで(公財)日本ソフトボール協会に登録した  
者の中から編成すること。なお、本大会参加申込み以後のメンバー変更は認め  
ない。  
(3) チームの編成は、次の通りとする。  
監督1名、コーチ2名、スコアラー1名、トレーナー1名、選手25名以内。  
ただし、監督、コーチ、スコアラーが選手を兼ねる場合は選手登録をしなけ  
ればならない。  
※通訳1名(外国人選手がいる場合に限る)のベンチ入りを認める。  
※スコアラーとしてベンチ入りする場合は、公式記録員の有資格者であること。  
※トレーナーは選手の健康状態ができる者とする。  
※監督・コーチの中で次の①～②のいずれかの資格を有する者がいること。監督・  
コーチが資格を有していない場合においては、チーム内に有資格者(監督代行  
になり得る者)がいなければならない。  
① 公認コーチ1～4      ②公認準指導員
- 9 申込み方法 出場資格を得たチームは、別紙の関係用紙に必要事項を記載し、関係の認印を受け  
令和4年8月12日(金)必着で下記宛郵送すること。  
(1) 〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘4番2号 Japan Sport Olympic Square  
(公財)日本ソフトボール協会 宛  
※日本協会へは参加申込書のコピーのみ(押印のある用紙とプログラム掲載用選  
手名簿)送付。原本は(2)の送付先に送付すること。  
※日本協会へ参加申込書を送付する際は所属支部協会に所属支部協会が保存する  
登録名簿(B表)と参加申込書の照合確認を受け、登録名簿(B表)の写しも同  
封し送付すること。  
※日本協会へ参加申込書を送付する際は指導者資格登録証のコピーなど資格  
保有を証する書類のコピーを添付すること。

2) 〒509-2517 岐阜県下呂市萩原町萩原 883-1

下呂市ソフトボール協会 理事長 向 広美 宛

TEL / FAX 0576-52-2669

※参加申込書・プログラム掲載用・参加料振込通知書のコピー・チーム連絡票を同封。

10 参加料 1チーム ¥50,000円 (チーム名による銀行振込み、振込料負担をお願いします)

振込先銀行	JAひだ	下呂支店 (6313-071)
口座番号	普通	0052346
口座名義人	第17回全日本ハイシニア大会 下呂市ソフトボール協会 代表者 向井 龍三	

11 競技規則 2022年度オフィシャルソフトボール・ルールによる。

12 試合球 (公財)日本ソフトボール協会検定ゴム製3号球(内外ゴム)とし、主催者が準備する。

13 試合方法 トーナメント方式による。

また、全ての試合にサスペンデッドゲームを採用する。

なお、一回戦から準決勝戦までは、開始後90分を過ぎて新しいイニングに入らない。制限時間経過後同点の場合は、次のイニングよりタイブレークにより試合を続行する。ただし、タイブレークは2イニングまでとし、2イニング終了してもなお同点の場合は、抽選により勝敗を決定する。得点差コールドゲームは採用しない。決勝戦は、時間制限を設けず、3回15点、4回10点、5回以降7点以上の差がついた場合は、コールドゲームとする。

14 表彰 (1) 優勝チームに、表彰状、優勝旗、優勝杯、優勝メダルを授与する。

(2) 準優勝チームに、表彰状、準優勝杯、準優勝メダルを授与する。

(3) 3位チームに、表彰状、3位メダルを授与する。

(4) 優勝旗、優勝杯、準優勝杯は持ち回りとする。

15 費用 出場チームの旅費、滞在費はすべてチームの負担とする。

16 組合せ抽選 令和4年8月18日(木)14時より、下呂市あさぎり体育館に於いて主催者立会いの上、公開代理抽選によって決定する。

17 監督会議 令和4年9月22日(木)13時より、下呂市あさぎり体育館に於いて行う。

(下呂市萩原町羽根 TEL0576-52-1514)

各チームの監督はユニフォーム着用で出席すること。

※ 体育館は土足厳禁の為、各自(室内シューズと下足袋)を必ず持参する事

18 審判・記録会議 令和4年9月22日(木)14時より、下呂市あさぎり体育館に於いて行う。

19 傷害 大会参加者の行事参加中の傷害事故については、応急の処置を行うと共に、(公財)日本ソフトボール協会が、加入する行事参加者傷害保険(死亡・後遺障害500万円、入院日額3,500円)の範囲内で補償を行なう。参加者は、全員健康保険証を持参すること。

20 開会式 令和4年9月22日(木)15時より、あさぎりスポーツ公園グラウンドにて行う。岐阜県における新型コロナウイルス感染症拡大の時は、実施しない。

- 21 そ の 他
- (1) その他詳細については、参加チームに直接連絡するとともに監督会議で決定する。
  - (2) 出場チームは、必ず監督によって引率され、監督は選手全ての行動に対し責任を負うものとする。
  - (3) 棄権したチームの取扱いについては以下の通りとする。
    - ① 棄権チームに対する処置  
当該年度及び次年度の公式試合の出場停止。  
※ 組合せ抽選終了後の出場辞退も、大会期間中の棄権とみなし、上記と同等の処置とする。棄権チームに対する処置日本協会倫理委員会で審査し日本協会理事会で決定する。
  - (4) 雷鳴がかすかでも聞こえたら、ただちに試合を中断する。
  - (5) ベンチに入る人数は本大会登録人数とする。
  - (6) 雨天及びグラウンド状況により会場を変更することもある。
  - (7) 公益財団法人日本ソフトボール協会が発表している「新型コロナウイルス感染症（COVID-19）におけるソフトボール活動の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」を参加者全員がよく理解し、遵守すること。
  - (8) 参加者全員の「連絡先および健康状態申告のお願い」を、各チームの初戦前に大会事務局へ提出すること。なお、上記については大会後一ヶ月大会事務局へ保管し、大会事務局の責任で破棄する。
  - (9) 申込書の様式データが必要な場合は岐阜県ソフトボール協会ホームページからダウンロードする。
  - (10) 宿泊・弁当については下記担当者が斡旋するので、別紙の様式に必要事項を記載し、**令和4年8月12日（金）**必着で申込むこと。

〒509-2207 岐阜県下呂市湯ノ島801-2  
下呂温泉旅館協同組合、事務局 日比野 雄一  
TEL 0576-25-2541 FAX 0576-25-5483  
受付時間 平日 8:30~17:00

- (11) 宿泊の斡旋を要しないチームも宿泊先及びその所在地、電話番号等を大会事務局へ必ず8月12日（金）までに連絡すること。
- (12) 大会で使用する施設・敷地内については、全て禁煙になっています。使用できなくなりますので必ず厳守すること。

【本大会問い合わせ先】

- (1) 主管・県協会  
〒501-0603 揖斐郡揖斐川町上南方545-13  
岐阜県ソフトボール協会 事務局長 鈴木 一  
TEL / FAX 0585-21-0080 携帯 090-8679-5518
- (2) 大会事務局  
〒509-2517 岐阜県下呂市萩原町萩原883-2  
下呂市ソフトボール協会 理事長 向 広美  
TEL / FAX 0576-52-2669 携帯 090-2137-9479